

受付番号	12	受付月日	8月19日
		午前・午後	2時25分

東郷町議会議長 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 無会派

議席番号 7 番 氏名 國府田さとみ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について
質問 (一問一答方式・一括質問方式) したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 コロナ禍における学校健診と子どもたちの健康への影響について	<p>学校の健康診断を受けた児童・生徒のうち、要受診とされたのに、医療機関による再診断を受けていなかった割合がコロナ禍前の2年前と比べて増えていることが、医師や歯科医師で構成する全国保険医団体連合会の調査(2020年学校健診後治療調査)で分かった。</p> <p>加えてこの調査では、新型コロナが子どもの健康に与えている影響についても合わせて示唆されている。そこで、本町の小中学校の学校健診における現状と新型コロナによる子どもたちの健康への影響を把握し、課題を認識すると共に、今後の対策を講じていく必要があると考えることから、質問を行う。</p> <p>(1) 小中学校の健康診断において、コロナ禍前(2019年以前)と現在までの、検査項目別要受診者件数の推移はどのようなか。</p> <p>(2) 要受診者における再受診率について ア コロナ禍前からの推移の現状はどのようなか。 イ 再受診に至らない案件における要因をどのように考えるか。</p> <p>(3) 新型コロナの感染拡大及びコロナ禍における新しい生活様式が子どもの健康に与えている影響の事例について ア ・肥満の増加 ・視力低下の増加 ・虫歯等口腔内状況の悪化</p>	町長 教育長 担当部長

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 ネットリテラシー教育について</p>	<p>・保健室登校の増加 における現況はどのようなか。 イ 各事例の要因をどのように考えるか。</p> <p>(4) 全国調査の結果および本町の現況から見える課題をどのように捉え、今後必要とされる対策についてどのように考えるか。</p> <p>GIGA スクール構想による「1人1台タブレット」での学習環境が進められる中で、ネットリテラシー教育は同時に担保されなくてはならない必須要素である。これまでの取り組みの現況と、今後の在り方について問う。</p> <p>(1) 小中学校において取り組まれているネットリテラシー教育の現況について ア これまでに取り組まれてきた内容と、割かれてきた時間はどのようなか。 イ 取り組みの効果をどのように評価しているか。 ウ GIGA スクール構想の実施に伴い、新たに留意して進められた取り組みはあるか。 エ 保護者に向けた取り組みはどのようなものがあるか。</p> <p>(2) 今後あるべきネットリテラシー教育について ア ネットを介した各種トラブルやいじめ等のリスク回避のノウハウだけではない「表現力や社会性の養成」も不可欠であると考えるが、そのあたりをどのように進めていくか。 イ 情報モラル教育を含めたさらなるネットリテラシー教育の拡充を図るための民間団体との連携についての考えは。</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。